

キャラクター名 フィアルカ・リヴェノヴィナ・クラスナヤ プレイヤー名

種族	ラミア	種族特徴	暗視/ラミアの身体/吸血/変化/弱点(土+3)		
生まれ	密偵	性別		年齢	
冒険者Lv	10	経歴	友にとどめをさした → 親友が他領のスパイだった		
経験点	4300		一人だと不安を感じる → 親友にとどめを刺したストレスから 数が多い方に味方する → 侍女時代の処世術		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	6	2		17	2				
体	7	敏捷度	10	11		30 + 1	5	コンジャラー	10		
		筋力	4	2		13	2	スカウト	7		
心	15	生命力	3	3		13	2	セージ	7		
		知力	7	8		30 + 1	5	エンハンサー	6		
		精神力	8	7		30	5				

戦闘特技		能力値	備考
トレジャーハント	2120p		p
ファストアクション	2123p		p
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
魔法拡大/数	1B39p		p
魔法誘導	1B32p		p
魔法収束	1B39p		p
魔法制御	1B32p		p
足さばき	1B29p		p
			p
			p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドラゴン語	○	
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語		○
魔法文明語	○	○
ソレイユ語	○	
バジリスク語	○	○
ノルダール	○	○
フェイダン	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
アンチボディ	
メディテーション	
ビートルスキン	
ストロングブラッド	
ケンタウロスレッグ	
スフィンクスノレッジ	

技能	基本	基本	基本	基本	追加
ファイター	0				
グラップラー	0				
フェンサー	0				
シューター	0				

鎧と盾		必要			
鎧	ソフトレザー	ランク	筋力	回避力	防護点
盾			7		3
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能		合計値	0	4	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
パンチ	1H	0		2d+	0	12	0	0									
牙	2H #	1		2d+	0	9	0	11									
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
10 m	31 m	93 m

回避	防護点
2d+ 0	4

HP
45

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	6	11			
操霊魔法	10	15			
深智魔法	6	15			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 14	2d+ 12

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 12	2d+ 15

MP
80

装備品	説明
頭 とんがり帽子	魔物知識判定に+1
耳 数多の蝙蝠の耳飾り	
顔 ひらめき眼鏡	見識、探索判定に+1
首 幸運のお守り	戦利品決定の出目に+1
背中 インテリアマルサック	探索、魔物知識、危険感知、畏感知に+1
右手 イアナの黄金のブレスレット	
腰 多機能ブラックベルト	
足 幸運の羽	貫通、突破を躲しやすくなる
その他 疾風の指輪	

装備品	説明
勇者の証 (心)	
左手 知力の指輪	

その他メモ	自動失敗
フィアルカ リヴェノヴィナ クラスナヤ	チェック
メイド:5 ノーブル:5	□□□□⑤
ヤト・ペルーダの密偵として何を以てかすかわからないオルレア領の監視を行っている	□□□□⑩
元々はヤトのハレムにいる貴人の侍女をしており、ハレム内で起こった事件を収束させた事により貴人からは覚えが良かったが	□□□□⑮
スパイだったとはいえ親友を手にかけて精神的なショックも大きく、その後間もなく侍女を退職。が、ある日突然呼び戻されてヤトに献上された	□□□□⑳
しばらくまったく声をかけられない日が続いたが、ある日命令が下されオルレア領に潜入することになった	□□□□㉑
「一歩間違えれば殺されるような任務を与えてくださったのはきっと、お前の力を信用している。との閣下からの信頼の証!	□□□□㉒
閣下を失望させないため、必ずや生きて帰る!」	□□□□㉓
と意気込んでいる。	□□□□㉔
多分、献上物の扱いに困った為の処置なのではないかと思うが、本人はそこには全力で目を逸らしヤトの為に仕えている	□□□□㉕

